

平成16年度 中小企業組合検定試験

問題と解答 (12) 組合運営 ④

全国中小企業団体中央会

(前号から)

第5問

使用者がとった次の措置について、法律上正しい事項及び労務管理上好ましい事項には 印を、誤っている事項及び好ましくない事項には×印を、解答用紙の解答欄に記入しなさい(全部に 印のみ、又は×印のみを記入した場合は、無効解答とします。)

1. 中途採用を行ったが、前職で労働組合活動をしていたことが分かったので、試用期間中に解雇した。
2. 生理休暇中の賃金は無給とするように給与規程で定めている。
3. 年次有給休暇を請求するときは、1週間前までに申請し、日時、利用目的、連絡先と連絡方法を届けるよう規則を制定した。
4. 採用の際、労働組合には加入しないこと、労働組合活動には参加しないことを本人と約束した。
5. 毎月の賃金を現金で支給するよう要求されたが、当社では全員銀行振込で支給しているので、従業員の要求を断った。
6. 当社では、時間外手当の計算に当たって、1日につき15分未満を切り捨てている。
7. 当社では、家族手当は時間外手当の算定基礎賃金には含めていない。
8. ある正社員が過去1年間にわたり休日にコンビニエンス・ストアでアルバイトしていることが分かり、当社では就業規則で「兼業禁止」をうたっているため、その社員を解雇した。

9. 割増賃金について、法定休日の割増率は35%、時間外労働の割増率は25%としているが、法定休日に時間外労働を行っても割増率は35%と定めている。
10. 1年間勤務していた派遣労働者が「正社員として採用してもらいたい」と申し出てきたので、派遣会社とも話し合っって正社員として雇用することにした。

〔解答〕

第5問

1.	2.	3.	4.	5.	6.	7.	8.	9.	10.
×		×	×	×	×		×		

(問題と解答連載おわり)